

KN パスワードマネージャー操作マニュアル

目次

1 . KN パスワードマネージャーの概要	3
2 . システムの入手、インストール、アンインストール	4
3 . ユーザー登録	5
4 . KN パスワードマネージャーの起動と終了	6
5 . パスワード情報の登録・変更・削除	8
5 - 1 . パスワード情報カードに記憶する情報	9
5 - 2 . パスワード情報カードの新規登録	11
5 - 3 . 分類の読み込み	13
5 - 4 . パスワードの指定方法	14
5 - 5 . パスワード情報カード変更	17
5 - 6 . パスワード情報カード削除	20
5 - 7 . 名前をつけて保存	22
5 - 8 . パスワード情報カードの参照	24
6 . 基本設定事項の指定	25
6 - 1 . 表示条件設定項目	26
6 - 1 - 1 . 表示条件	27
6 - 1 - 2 . 検索指定値と照合条件	28
6 - 1 - 3 . 表示条件の決定	29
6 - 1 - 4 . キャンセル	30
6 - 2 . 一般設定項目	31
6 - 2 - 1 . 個人情報の指定	32
6 - 2 - 2 . メール送信情報の指定	33
6 - 2 - 3 . マスターパスワードの指定	34
7 . パスワード情報の利用	36
7 - 1 . ユーザーID およびパスワードをコピーする	37
7 - 2 . パスワードの表示・非表示の切り替え	39
7 - 3 . ホームページを開く	40
7 - 4 . 電子メールを作成して送信する	42
7 - 4 - 1 . メール送信ウィンドウを開く	43
7 - 4 - 2 . 送信メールの作成	44
7 - 4 - 3 . 添付ファイル	45
7 - 4 - 4 . メール送信と送信メールの保管	46
7 - 5 . パスワード情報カードの検索	47
8 . パスワード情報のエクスポートおよびインポート	49

8 - 1 . パスワード情報のエクスポート	50
8 - 2 . パスワード情報のインポート	51
付録 1 . 使用条件、注文方法	52

1 . KN パスワードマネージャーの概要

さまざまなソフトウェアやインターネットのホームページなど、会社で、ビジネスで、家庭でパーソナルコンピューターを使用するにつけ、多くのセキュリティーの問題が発生し、私たちは膨大な数のパスワードやユーザーID、あるいはその組合せを作成し、記憶し、必要に応じて指定する必要性に直面することになります。これらの機密情報の上手で安全な取り扱いは、私たちの仕事や家庭生活を安全、快適かつ円滑にこなし、送っていくためには欠くことのできない必須条件になりつつあるとともに、私たちの能力を過重に酷使し、あるいはそれを浪費する厄介な重荷になりかねなくなっています。

有限会社コーナンソフトが皆様に提供するアプリケーションツール

KN パスワードマネージャー

は、これらの条件を満たすためのすべての機能が盛り込まれた、パスワード管理プログラムの決定版です。

簡単な操作

KN パスワードマネージャーは、同種のどのツールよりも簡単な操作で処理を行え、また、豊富なヘルプ情報を参照できるので、操作に対する迷いをまったく感じさせません。このようにして、パスワード情報を簡単に登録追加、修正又は削除することができ、それらを簡単に参照し利用することができます。

完全な機密保護

KN パスワードマネージャーは、登録されているパスワード情報を暗号化して保存し、機密の漏洩を厳重にシャットアウトします。この機密保護機能を使用するために要求されるユーザーの負担は、マスターパスワード一つを覚えておくことだけです。

豊富な機能

KN パスワードマネージャーは、単純にパスワードを記憶するだけでなく、パスワードの生成、検索、表示ウィンドウの制約の定義、ホームページの呼び出し、メールの作成および送信、パスワード情報のエクスポートおよびインポートなど、この種のツールで必要なすべての機能を具備しています。

見やすいウィンドウ構成

KN パスワードマネージャーは、必要に応じて多様なウィンドウが用意されています。ウィンドウの定義は明白で理解しやすく、初心者でも抵抗なく操作できるよう、細心の注意で設計されています。

KN パスワードマネージャーは、あなたのコンピューターライフを充実させる、力強いアシスタントです。

2 . システムの入手、インストール、アンインストール

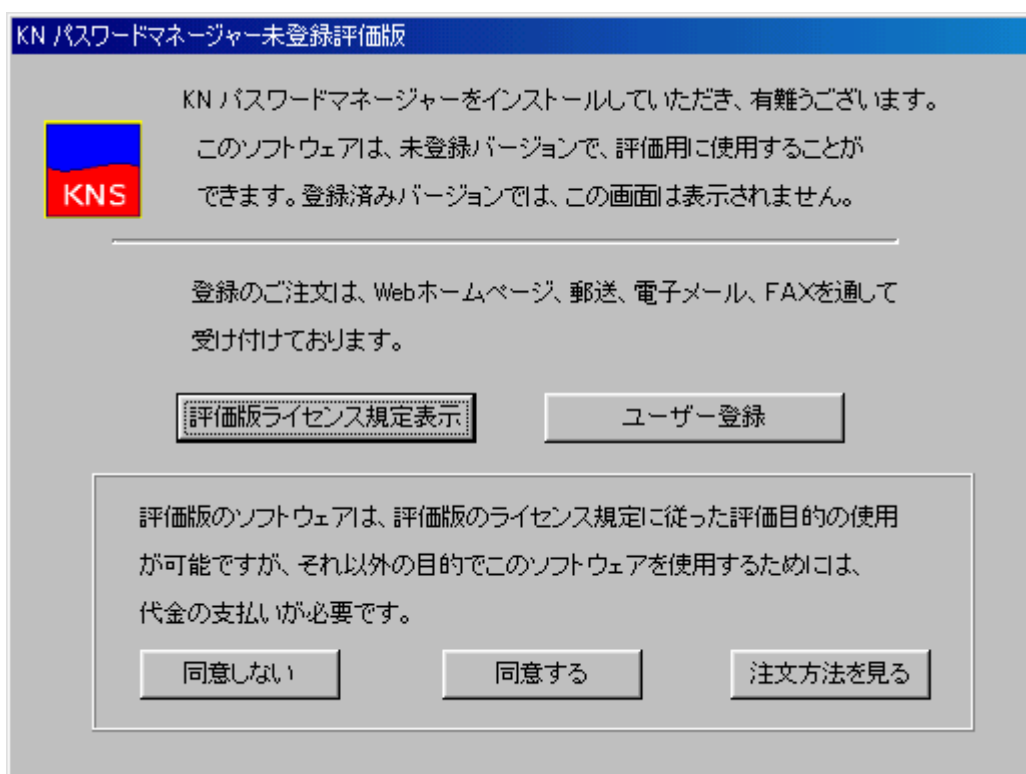
KN パスワードマネージャーの評価版のインストールシステムは、YAHOO, Vector などのダウンロードサイト、あるいは有限会社コーナンソフトのホームページのダウンロードページ(<http://home.a00.itscom.net/konansft/eps/base/eps10.htm>)でダウンロードすることができます。

ダウンロードしたファイルを実行することにより、システムをインストールすることができます。KN パスワードマネージャーはシェアウェア製品であり、評価目的以外でこれを使用する場合には、代金の支払いが必要です。詳細は、ユーザー登録、使用条件及び注文方法を参照してください。

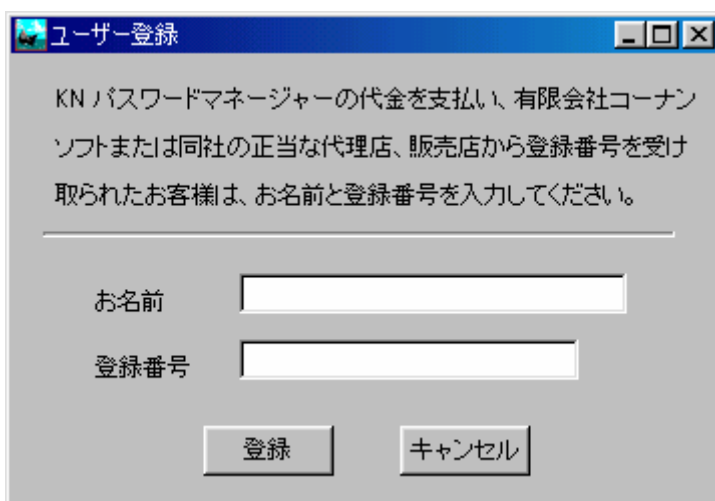
KN パスワードマネージャーをアンインストールする場合は、Windows システムの「アプリケーションの登録と削除」でKN パスワードマネージャーを選択し、削除してください。

3 . ユーザー登録

KN パスワードマネージャーの評価版では、21 日間の評価期間が経過すると起動時に毎回以下の確認ウィンドウが表示されます。



このウィンドウで、「同意する」のボタンを押すと、システムのメインウィンドウが表示されます。製品を注文して、ユーザー登録を行うと、このウィンドウは表示されなくなります。

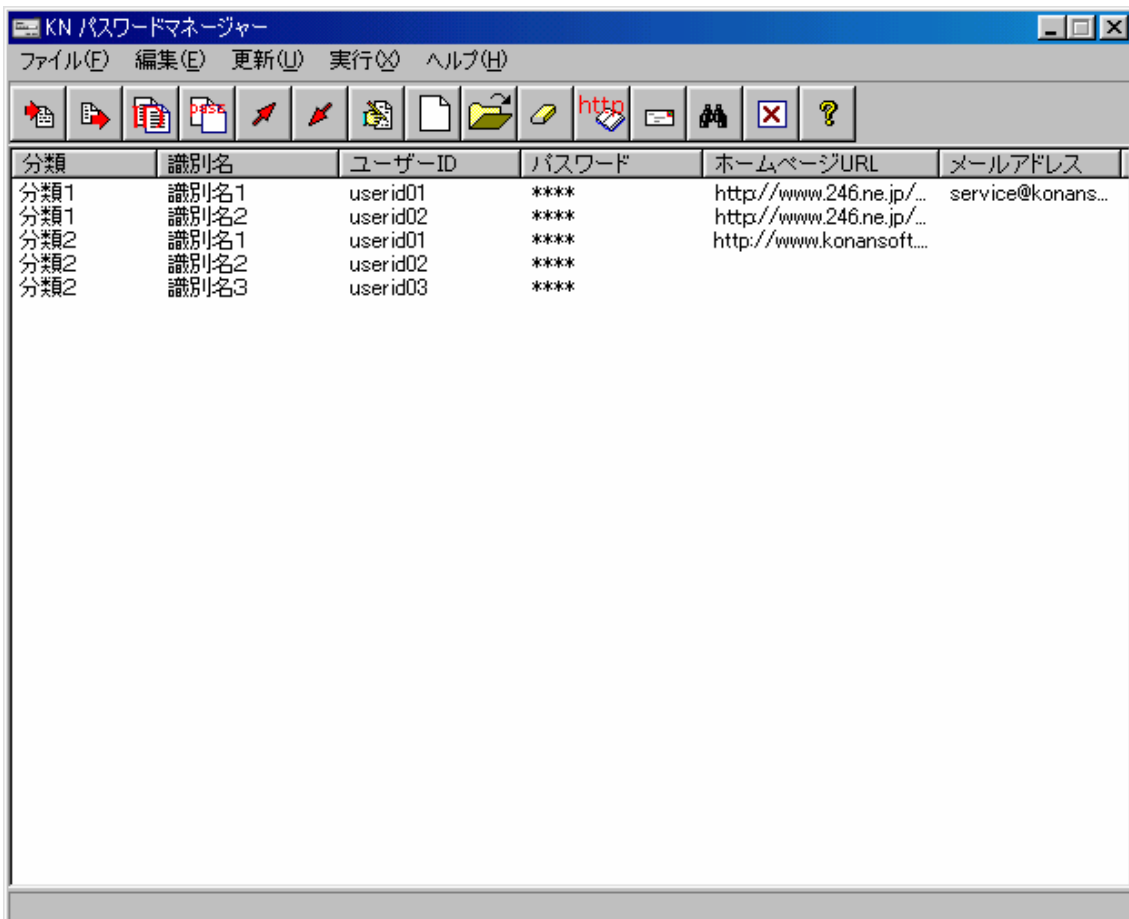


ユーザー登録をすると、KN パスワードマネージャーは評価版ではなく、登録版に変わり、使用条件も変更されます。

4 . KN パスワードマネージャーの起動と終了

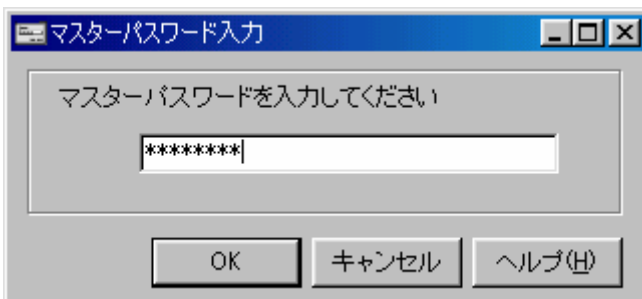
KN パスワードマネージャーの起動

インストール後、KN パスワードマネージャーをスタートボタンなどから起動してください。KN パスワードマネージャーのメインウィンドウが表示されます。このメインウィンドウには、記録されているパスワード情報のリストが表示されます。



マスターパスワードの入力

マスターパスワードが指定されている場合には、メインウィンドウの表示の前にマスターパスワード入力が必要されます。



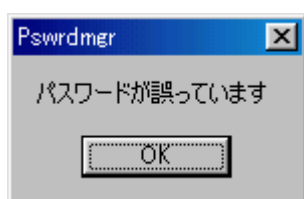
KN パスワードマネージャーで記憶するすべてのパスワード情報は、マスターパスワード

によって保護されます。マスターパスワードはパスワード情報ごとに定義され、KN パスワードマネージャーの設定ウィンドウで、指定することができます。このパスワードが指定されていると、KN パスワードマネージャーで情報を開こうとするたびに、マスターパスワードの入力ウィンドウが表示され、パスワードの入力が要求されます。

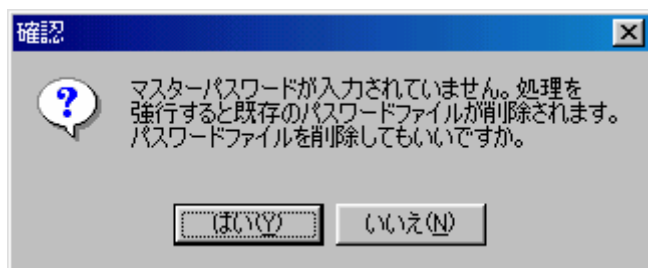
パスワード情報を開くときというのは、KN パスワードマネージャーを起動するときのほかに、エクスポートしているパスワード情報をインポートするときがあります。

パスワードを正しく入力して OK ボタンを押すと、KN パスワードマネージャーのメインウィンドウが表示され、登録されているパスワード情報カードが一覧表示されます。このときの表示条件は、「表示条件設定」ウィンドウで指定することができます。

入力したマスターパスワードが正しくない場合には、その旨通知するメッセージが表示され、正しいマスターパスワードが入力されるまで、次のウィンドウに移りません。




マスターパスワード入力ウィンドウでキャンセルボタンを押すか、または誤入力を 6 回繰り返すと、以下のメッセージが表示されます。



このメッセージに対して「はい」で応答すると、記録されているすべてのパスワード情報はクリアされ、一覧情報が空になったメインウィンドウが表示されます。このメッセージに対して「いいえ」で応答すると、KN パスワードマネージャーは終了します。

KN パスワードマネージャーの終了

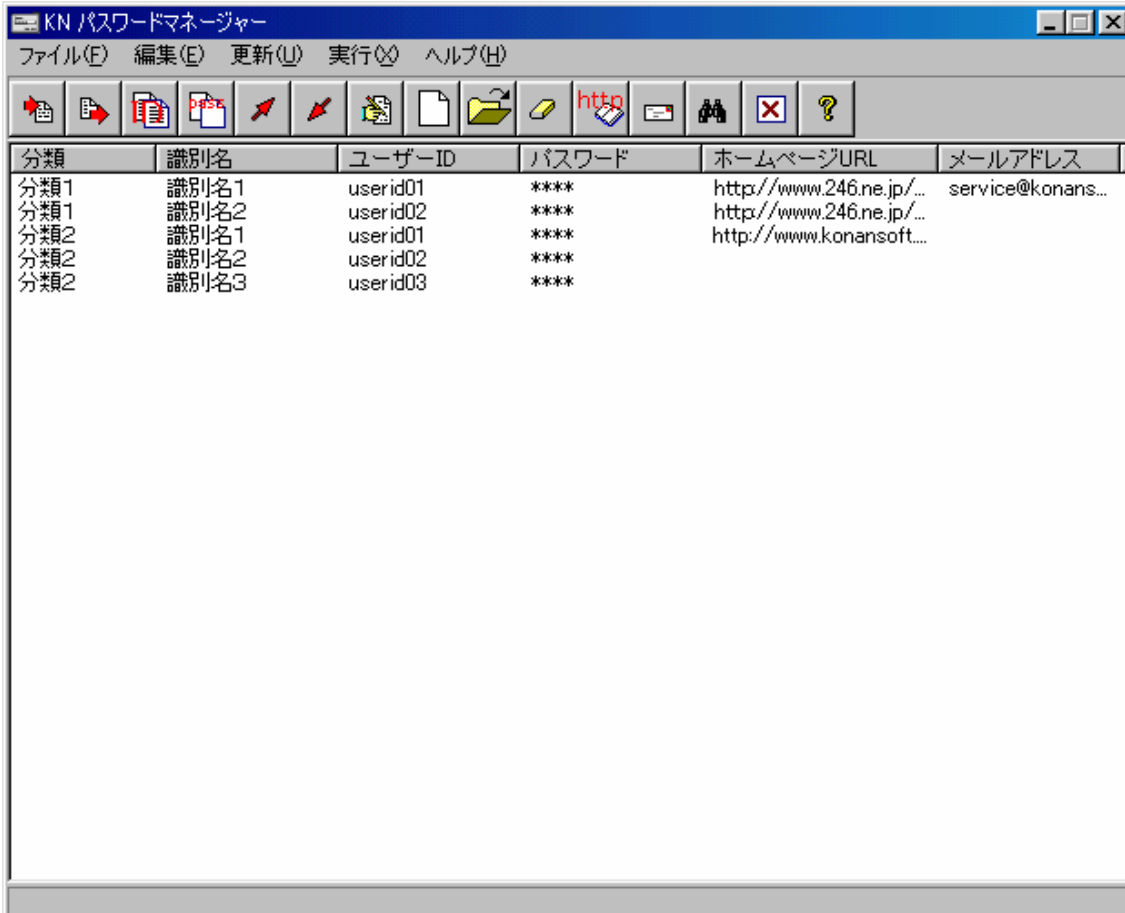
KN パスワードマネージャーのメインウィンドウで、 ボタンを押すか、またはメニューバーで

ファイル 終了

を選択すると、KN パスワードマネージャーが終了します。

5 . パスワード情報の登録・変更・削除

KN パスワードマネージャーで管理する各種のパスワードに関する情報を総称して、パスワード情報と呼びます。一件のパスワードに関する個別の情報をパスワード情報カード、あるいは単にカードと呼びます。



The screenshot shows the main window of the KN Password Manager application. The title bar reads 'KN パスワードマネージャー'. The menu bar includes 'ファイル(F)', '編集(E)', '更新(U)', '実行(O)', and 'ヘルプ(H)'. The toolbar contains icons for file operations and a search icon. The main area displays a table with the following data:

分類	識別名	ユーザーID	パスワード	ホームページURL	メールアドレス
分類1	識別名1	userid01	****	http://www.246.ne.jp/...	service@konans...
分類1	識別名2	userid02	****	http://www.246.ne.jp/...	
分類2	識別名1	userid01	****	http://www.konansoft...	
分類2	識別名2	userid02	****		
分類2	識別名3	userid03	****		

KN パスワードマネージャーのメインウィンドウでリスト表示されている各行がパスワードカードに対応します。

全体としてのパスワード情報は、パスワード情報カードの集合とマスターパスワードによって構成されています。

5 - 1 . パスワード情報カードに記憶する情報

パスワード情報カードは、以下の項目から成り立っています。

識別情報

識別情報は、「分類」と「識別名」からなり、この二つ項目の組み合わせによって、カードを識別し、識別キーと呼びます。識別キーの値が等しいカードを複数件登録することはできません。

1) 分類

パスワードの種類を示す任意の 20 バイトまでの文字列(全角 10 文字分)を指定できます。分類を指定するときには、パスワード情報内にすでに指定されている分類を「分類」コンボボックスに読み込み、そこから選択することができます。また、分類は任意指定項目であり、入力を省略することもできます。

2) 識別名

識別名には、パスワード情報の性質を描写する適切な 50 バイトまでの文字列(全角 25 文字分)を指定します。識別名を省略することはできません。

パスワード情報

パスワード情報は、ネットワークアカウントに入るとき、ソフトウェアアプリケーションを起動するとき、あるいは認証を必要とする Web ページに入るときなどに指定が要求される情報です。パスワード情報は、ユーザーID とパスワードの二つの項目から構成されません。

1) ユーザーID

記憶したいユーザーID の値を 50 バイトまでの文字列で指定します。

2) パスワード

記憶したいパスワードを 100 バイトまでの文字列で指定します。パスワードを自分で決める必要がある場合には、パスワード生成機能を使用することができます。

Web 情報

カードのパスワード情報が Web ページに関連するものである場合に指定する情報です。

1) URL アドレス

関連する Web ページの URL アドレスを 100 バイトまでの文字列で指定してください。URL アドレスが指定されていると、そのアドレスのホームページを開くことができます。

2) メールアドレス


パスワード情報に関連する電子メールアドレスがある場合に、100 バイトまでの文字列でそれを指定します。メールアドレスを指定しておくこと、それを宛先としてメールを作成し送信することができます。

説明

パスワード情報カードを描写する任意の文章を 1000 バイトまでの長さで記述してください。

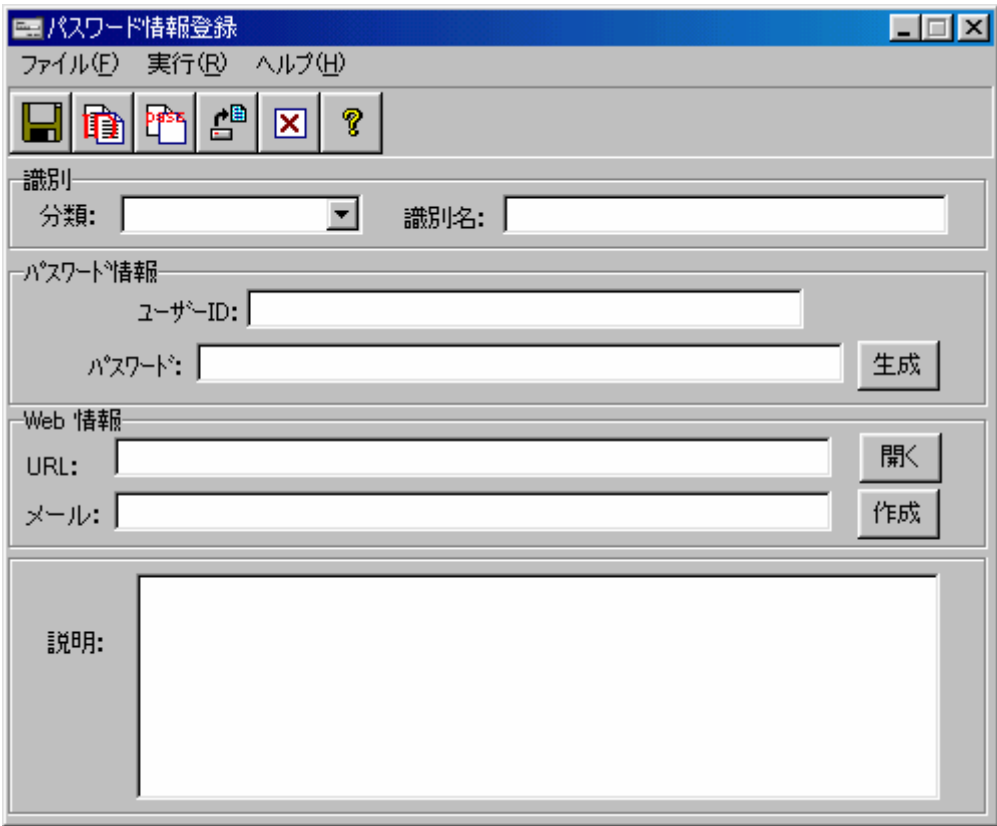
い。


5 - 2 . パスワード情報カードの新規登録

パスワード情報カードを新しく登録する場合には、KN パスワードマネージャーのメインウィンドウで  ボタンを押すか、またはメニューバーで

更新 追加

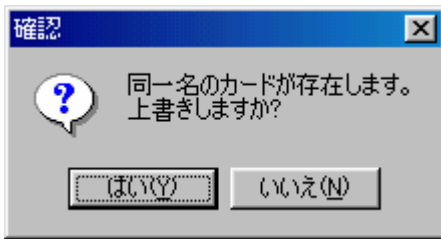
を選択してください。「パスワード情報登録」ウィンドウが表示されます。



このウィンドウで、各項目を指定し、あるいは指定せずに、 ボタンを押すか、またはメニューバーで、


ファイル 保存

を選択すると、新しいカードが登録されて、「パスワード情報登録」ウィンドウが閉じられ、制御はメインウィンドウに戻ります。各項目のうち、識別名は必須入力項目で、それ以外の項目は任意項目です。また、分類と識別名を組み合わせた値はカードの識別キーとなるので、すでに同じ値の識別キーを持つ情報が登録されている場合には、以下のような確認メッセージが表示されます。このメッセージに対して「はい」ボタンを押して応答すると、すでに登録されているカードの内容が、登録ウィンドウに記入されている値によって書き換えられます。「いいえ」ボタンを押して応答すると、登録処理は行われず、「パスワード情報登録」ウィンドウは閉じられず、制御はこのウィンドウに戻ります。



分類を指定するときには、現在のパスワード情報全体ですでに登録されているものを参照するために、分類を読み込むことができます。

5 - 3 . 分類の読み込み

「パスワード情報登録」ウィンドウ、「パスワード情報変更」ウィンドウパスワード情報全体ですすでに定義されている分類を読み込む場合には、 ボタンを押すか、あるいはメニューバーで

実行 分類を読み込む

を選択してください。「分類」コンボボックスに、定義済の分類が読み込まれます。

分類の読み込みは、「表示条件設定」ウィンドウおよび「検索」ウィンドウでも同様に行うことができます。

5 - 4 . パスワードの指定方法

パスワードフィールドに任意のパスワードを入力して記憶したいパスワードを指定することができます。

【パスワード生成機能】

パスワードを自分で決める場合、たとえば新しいパスワードを任意に決定できる場合や、すでに使用されているパスワードをセキュリティのために変更する場合など、自分でパスワードを案出するのは面倒で退屈きわまりない作業です。そのような場合には、パスワードの生成機能を使用することができます。パスワード生成を行う場合には、「パスワード情報登録」ウィンドウまたは「パスワード情報変更」ウィンドウの「パスワード情報」ページのパスワードフィールドの右側に置かれた「生成」ボタンを押すか、または同ウィンドウのメニューバーで

実行 **パスワード生成**

を選択してください。

「パスワード生成」ウィンドウが表示されます。このウィンドウで、以下の操作を行ってパスワードを生成することができます。生成できるパスワードは英字、数字だけで構成されているものです。

桁数の範囲を指定する

「桁数」ページの最小桁数と最大桁数を指定します。パスワードの桁数は指定値の範囲内の桁数になります。

先頭文字の制約を指定する

先頭文字の制約には、英字、数字、英数字の三通りがあります。

英字使用の制約を指定する

可能、必須、または禁止のどれかを選択します。

数字使用の制約を指定する

可能、必須、または禁止のどれかを選択します。

英字の大文字小文字を区別するかどうかを指定する

区別する、または区別しないを選択します。区別しないを選択すると、英字はすべて大文字になります。

パスワード値フィールドの右となりの「開始」ボタンを押す。

「開始」ボタンを押すと、ボタンのキャプションは「停止」になり、パスワードが継続して生成されます。

「停止」ボタンを押す。

「停止」ボタンを押すまで、パスワード生成は続けられます。

パスワードを生成した後、「指定」ボタンを押すと、「パスワード生成」ウィンドウが閉じられて、「パスワード情報登録」または「パスワード情報修正」ウィンドウに戻り、生成されたパスワードの値が「パスワード値」フィールドに入ります。前ウィンドウで「キャンセル」ボタンを押すと、「パスワード値」フィールドの状態は変化しません。

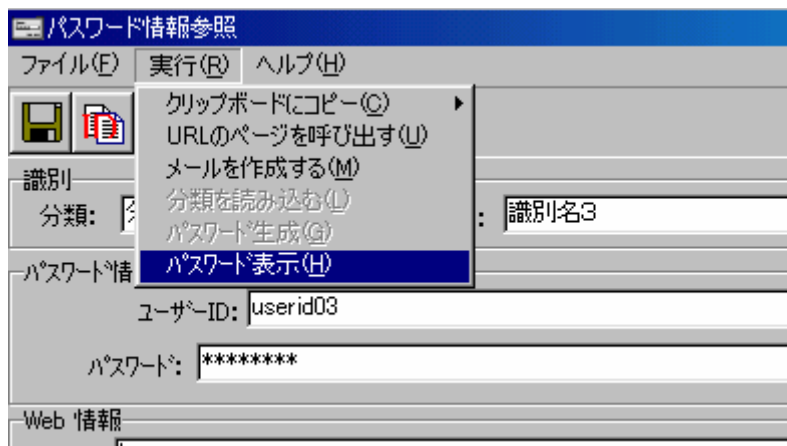
【パスワードの表示・非表示】

パスワード情報の登録、変更、または参照ウィンドウで、指定されているパスワード情報を表示状態と非表示状態の間で切り替えることができます。切り替えたい場合には、メ

ニューバーで

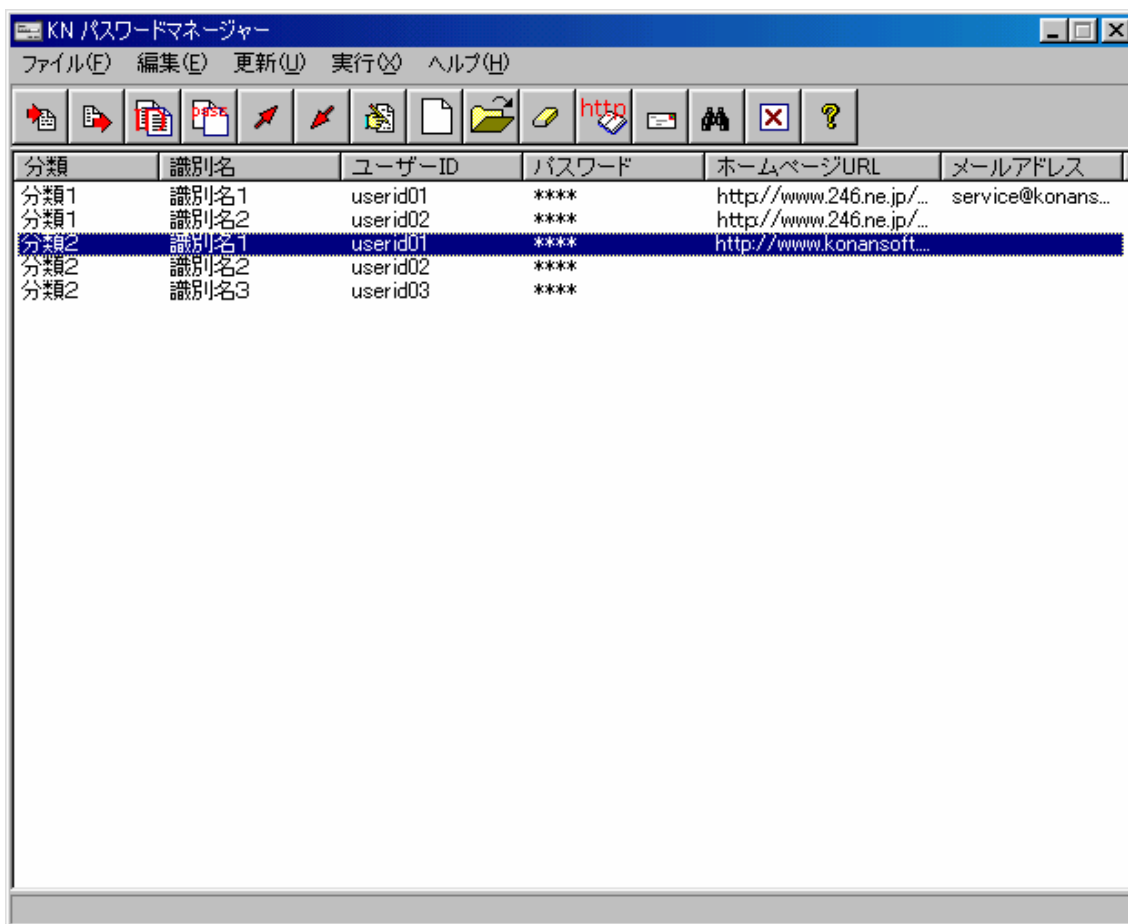
実行 パスワード表示


を選択してください。このメニュー項目にチェックマークがついている場合には、パスワードが表示状態になり、そうでない場合には非表示状態になります。



5 - 5 . パスワード情報カード変更


パスワード情報カードの登録内容を変更する場合には、メインウィンドウで変更したいカードを選択してから、



KN パスワードマネージャーのメインウィンドウで  ボタンを押すか、またはメニューバーで

更新 修正

を選択してください。「パスワード情報変更」ウィンドウが表示されます。

このウィンドウで、変更したい項目のフィールドを編集して、 ボタンを押すか、またはメニューバーで

ファイル 保存

を選択すると、パスワードカードの情報が修正され、「パスワード情報修正」ウィンドウが閉じられ、制御はメインウィンドウに戻ります。各項目のうち、分類または識別名の値を変更した結果、分類と識別名を組み合わせたカードの識別キーの新しい値について、すでに同じ値の識別キーを持つ情報が登録されている場合には、以下のような確認メッセージが表示されます。このメッセージに対して「はい」ボタンを押して応答すると、すでに登録されているカードの内容が、登録ウィンドウに記入されている値によって書き換えられます。「いいえ」ボタンを押して応答すると、変更処理は行われず、「パスワード情報変更」ウィンドウは閉じられず、制御はこのウィンドウに戻ります。


分類を変更するときには、現在のパスワード情報全体ですでに登録されているものを参

照するために、分類を読み込むことができます。

5 - 6 . パスワード情報カード削除

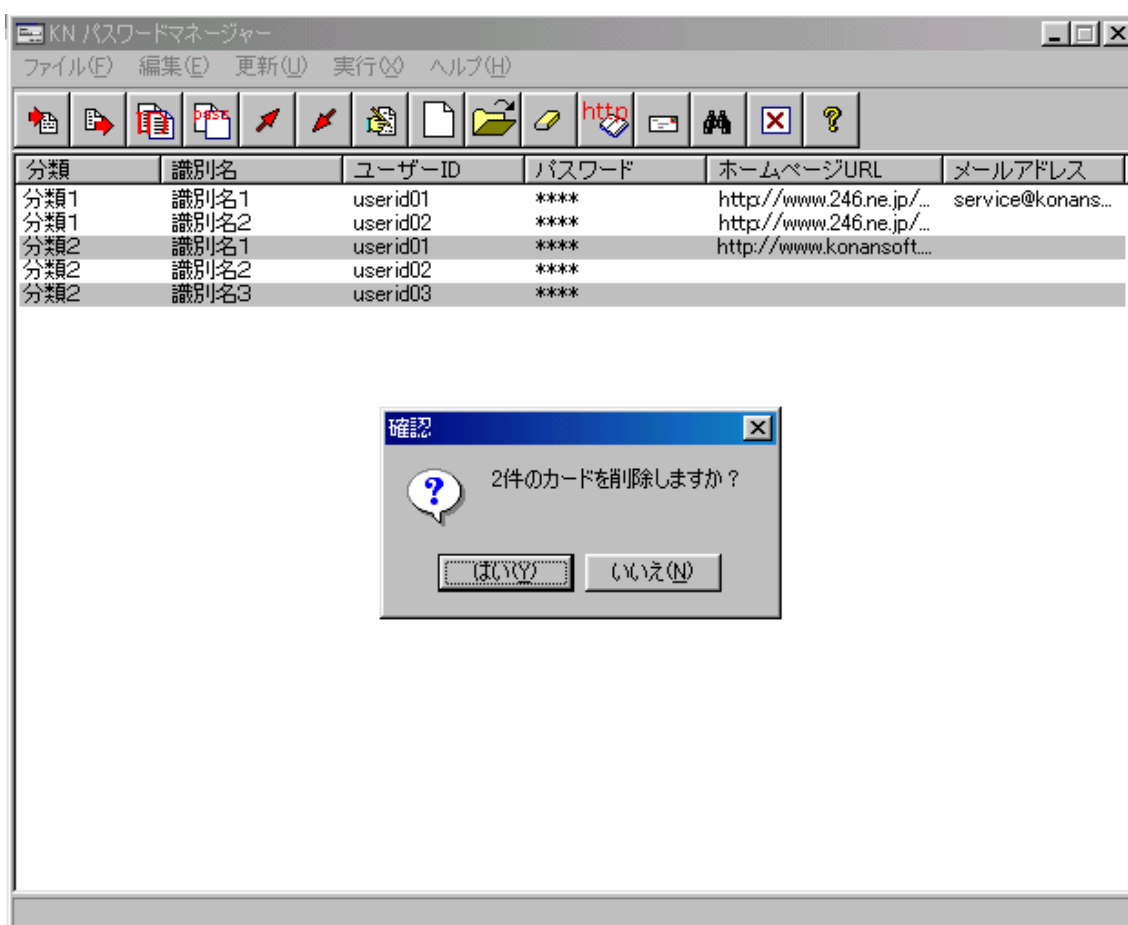
パスワード情報カードを削除する方法は、以下のとおりです。

メインウィンドウのリストから削除する方法

メインウィンドウのカードのリストから、削除したいカードを選択して  ボタンを押すか、またはメニューバーで


更新 削除

を選択してください。確認メッセージが表示され、これに対して「はい」で応答すると選択されているカードが削除されます。




すべて選択、すべて非選択

メインウィンドウのパスワード情報リストでは、複数行を選択することができます。こ

のウィンドウで、  ボタンを押すか、またはメニューバーで

編集 すべて選択

を選択すると、全行が選択された状態になります。

このウィンドウで、 ボタンを押すか、またはメニューバーで

編集 **すべて非選択**

を選択すると、すべての行選択が解除されます。

「パスワード情報変更」ウィンドウで削除する方法

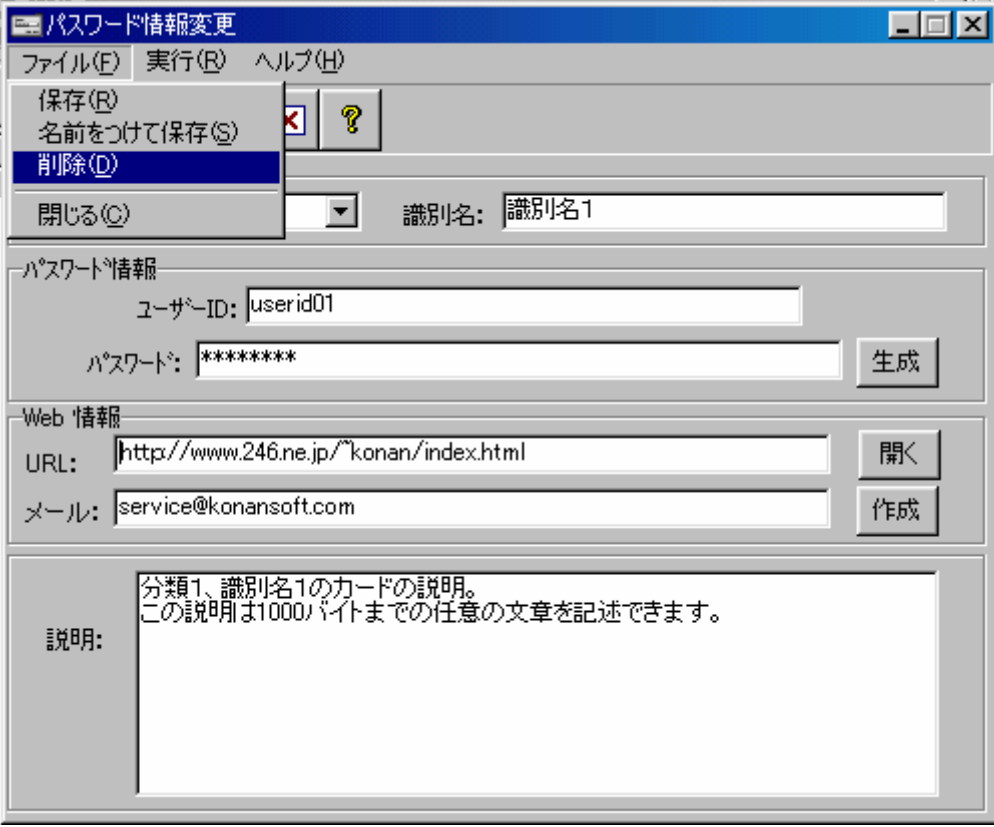
メインウィンドウでカードを選択して、 ボタンを押すか、またはメニューバーで

更新 **変更**

を選択すると、「パスワード情報変更」ウィンドウが表示されます。このウィンドウのメニューバーで

ファイル **削除**

を選択すると、確認メッセージが表示され、確認後、対象のカードが削除されます。



パスワード情報変更

ファイル(F) 実行(R) ヘルプ(H)

保存(R) 名前をつけて保存(S) 削除(D) 閉じる(O)

識別名: 識別名1

パスワード情報

ユーザーID: userid01

パスワード: ***** 生成

Web 情報

URL: http://www.246.ne.jp/~konan/index.html 開く

メール: service@konansoft.com 作成

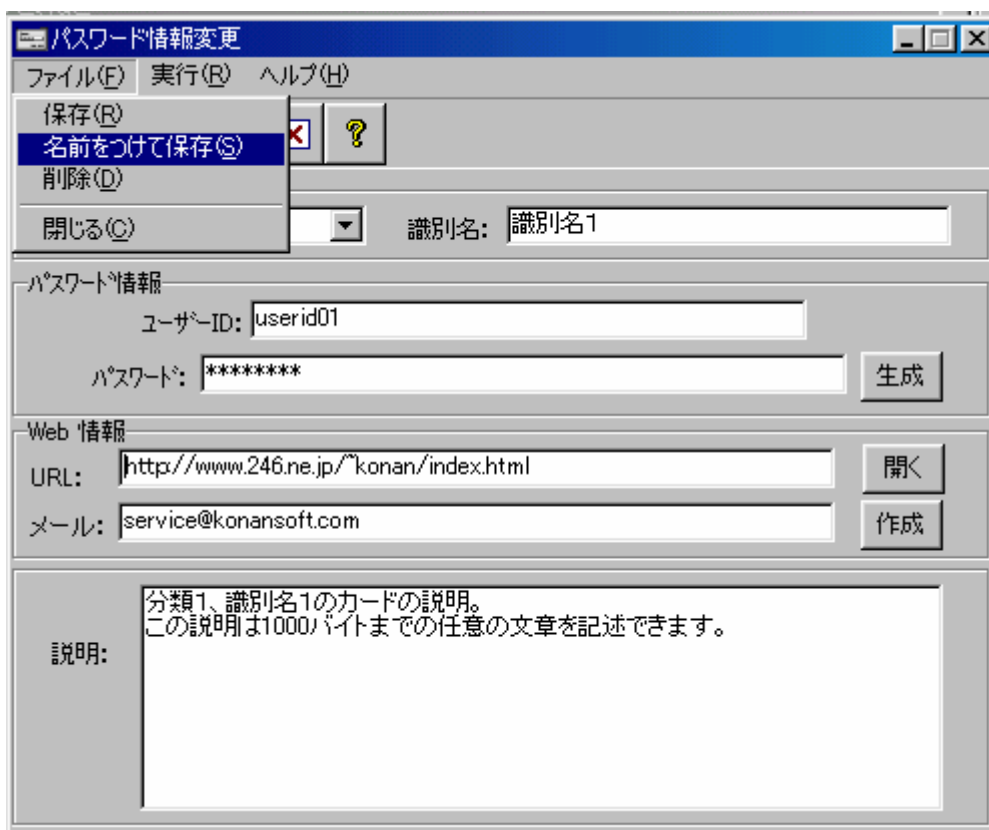
説明: 分類1、識別名1のカードの説明。
この説明は1000バイトまでの任意の文章を記述できます。

5 - 7 . 名前をつけて保存

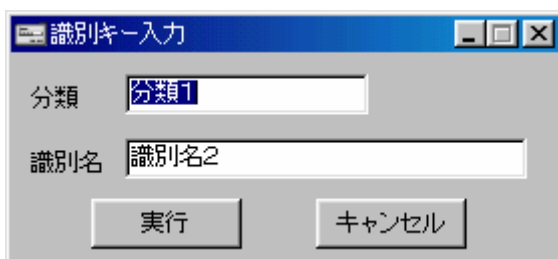
「パスワード情報変更」ウィンドウの内容を少し変更して、新しいカードを追加したい場合があるかもしれません。そのような場合には、メニューバーで

ファイル 名前をつけて保存

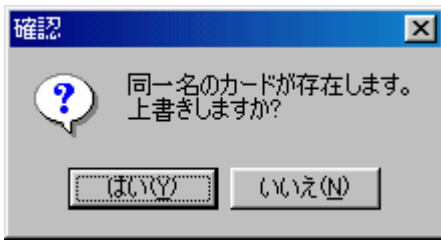
を選択してください。



新しい識別キーを入力する「識別キー入力」ダイアログが表示されます。



このダイアログで新しい識別キーを指定して「実行」ボタンを押すと、「パスワード情報変更」ウィンドウの内容でカードが追加されます。



指定した識別キーの値ですでに登録されているカードがある場合には、確認メッセージが表示されます。

5 - 8 . パスワード情報カードの参照

メインウィンドウのカードリストの一行を選択して、メニューバーで

更新 参照

を選択するか、またはリストのいずれかの行の上でマウスをダブルクリックすると、「パスワード情報参照」ウィンドウが表示されます。

「パスワード情報参照」ウィンドウはパスワード情報の詳細を見るための画面であり、ここからパスワード情報を更新することはできません。パスワード情報の実際の利用を行う場合にこのウィンドウを使用することができます。

6 . 基本設定事項の指定

基本設定とは KN パスワードマネージャーの動作環境や動作様式に関する必要な情報を KN パスワードマネージャーに知らしめるために、登録することを言います。ここで登録する情報の項目である基本設定事項は、表示条件項目と一般設定項目の二種類の項目から構成され、それぞれ「表示条件設定」ウィンドウと「設定」ウィンドウの二つの異なるウィンドウを通して指定します。

表示条件設定項目およびマスターパスワードを除く一般設定項目は、ツールとしての KN パスワードマネージャーに対して登録されます。パスワード情報を入れ替えても、これらの設定は変わりません。これに対して、一般設定項目のうちのマスターパスワードはパスワード情報ごとに指定されます。インポート処理によりパスワード情報を入れ替えると、マスターパスワードも変わります。

6 - 1 . 表示条件設定項目

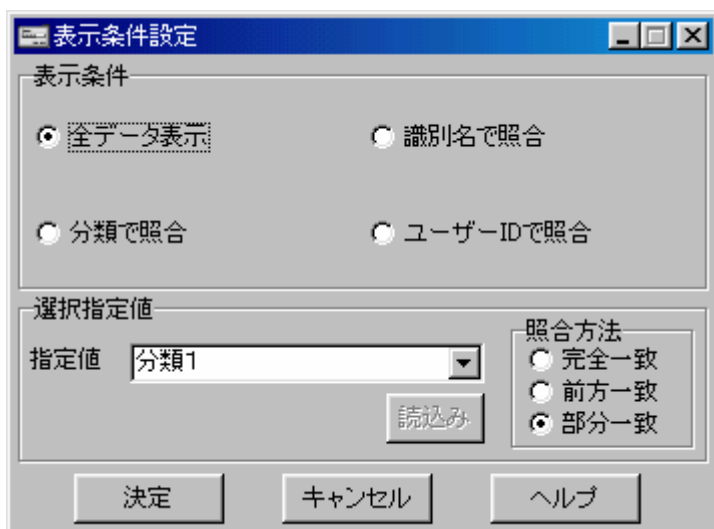
表示条件設定項目は、KN パスワードマネージャーのメインウィンドウにおけるパスワード情報カードのリストを表示する場合の条件を設定する項目で、「表示条件設定」ウィンドウで指定します。

「表示条件設定」ウィンドウの表示方法

KN パスワードマネージャーのメインウィンドウのメニューバーで

編集 **表示条件設定**

を選択すると、「表示条件設定」ウィンドウが表示されます。



「表示条件設定」ウィンドウの構成

「表示条件設定」ウィンドウは、「表示条件」ペーン（グループボックス）、「選択指定値」ペーンおよび三つのボタンから構成されています。「選択指定値」ペーンは、「指定値」コンボボックス、「読み込み」ボタンおよび「照合方法」グループボックスから構成されています。

6 - 1 - 1 . 表示条件

「表示条件設定」ウィンドウの「表示条件」グループボックスでは、パスワード情報カードの一覧表示に関する条件を、次の四つの表示条件からひとつ選択します。

全データ表示

すべての情報カードをリストに表示する方法です。この場合、選択指定値を指定する必要はなく、また変更することもできません。「選択指定値」ペーンの指定値は無視されます。

分類で照合

パスワード情報カードの項目のひとつである「分類」の内容に基づいて、表示するデータを取捨選択する条件です。

識別名で照合

パスワード情報カードの項目の「識別名」の内容に基づいて、表示するデータを取捨選択する条件です。

ユーザーIDで照合

パスワード情報カードの項目のひとつである「ユーザーID」の内容に基づいて、表示するデータを取捨選択する条件です。

6 - 1 - 2 . 選択指定値と照合条件

選択指定値の意味

選択指定値は、パスワード情報カードをメインウィンドウのリストに表示するかどうかを決定するための照合処理で使用する値で、「選択指定値」ページで指定します。表示条件が「全データ表示」になっている場合には選択指定値ページを編集することはできません。

分類の読み込み

表示条件が「分類で照合」の場合には、現在、パスワード情報全体で指定されている分類を「指定値」コンボボックスにロードすることができます。この場合には、ロードした値を参考にしながら、分類に関する照合値を指定することができます。

指定値と照合方法

パスワードカードをリストに表示するかどうかの選択は、指定項目、指定値、カードの項目の値、および照合方法によって決定されます。照合方法は、

- ・ 完全一致
- ・ 前方一致
- ・ 部分一致

の三つの選択肢の中から一つを指定します。

完全一致とは、指定された照合用の値と実際のカードの項目の値とが完全に一致している場合には表示し、それ以外の場合には表示しないという条件です。

前方一致とは、指定された照合用の値が実際のカードの項目の値の先頭からの部分文字列に一致している場合には表示し、それ以外の場合には表示しないという条件です。

部分一致とは、指定された照合用の値の文字列が実際のカードの項目の値の文字列のどこかに含まれている場合には表示し、それ以外の場合には表示しないという条件です。

6 - 1 - 3 . 表示条件の決定

「表示条件設定」ウィンドウで表示条件を指定して「決定」ボタンを押すと、「表示条件設定」ウィンドウが閉じられて、メインウィンドウに戻ります。このとき、「表示条件設定」ウィンドウで指定した表示条件に従って、メインウィンドウのパスワード情報カードのリストが表示されなおします。表示条件の指定によっては、リストに何も表示されなくなることもあるので、注意してください。


6 - 1 - 4 . キャンセル

「表示条件設定」ウィンドウで「キャンセル」ボタンを押すと、「表示条件設定」ウィンドウが閉じられて、メインウィンドウに戻ります。このとき、「表示条件設定」ウィンドウで指定した表示条件は無視され、表示条件は変更されず、メインウィンドウのパスワード情報カードのリストは変わりません。

6 - 2 . 一般設定項目

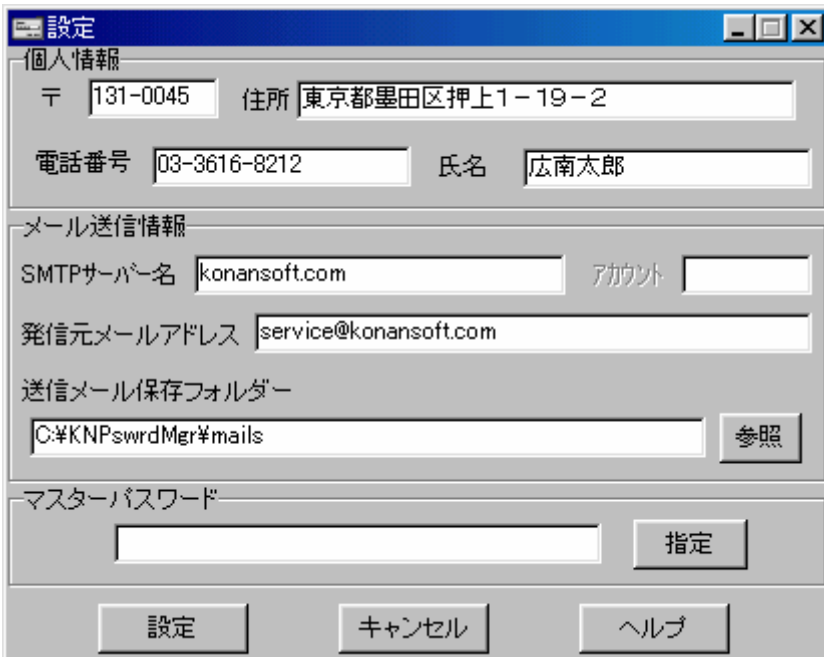
一般設定項目は、KN パスワードマネージャーのユーザーや、使用環境の固有情報を定義する設定項目で、「設定」ウィンドウで指定します。このウィンドウの項目のうち、マスターパスワードはパスワード情報ごとに指定されるものであり、インポート処理などによってパスワード情報を入れ替えた場合には、マスターパスワードも入れ替えられるので注意してください。

「設定」ウィンドウの表示方法

KN パスワードマネージャーのメインウィンドウで、 ボタンを押すか、またはメニューバーで

編集 設定

を選択すると、「設定」ウィンドウが表示されます。



設定

個人情報

〒 住所

電話番号 氏名

メール送信情報

SMTPサーバー名 アカウント

発信元メールアドレス

送信メール保存フォルダー

マスターパスワード

「設定」ウィンドウの構成

「設定」ウィンドウは、KN パスワードマネージャーのユーザーの住所氏名などを指定登録する「個人情報」ペーン、送信メール環境を指定する「メール送信情報」ペーンおよびマスターパスワードペーンから構成されています。

6 - 2 - 1 . 個人情報の指定

「設定」ウィンドウの「個人情報」ページで、以下の個人情報を指定します。

- ・ 郵便番号
- ・ 住所
- ・ 電話番号
- ・ 氏名

これらの情報は、いずれも任意指定項目で、指定しなくてもかまいません。

6 - 2 - 2 . メール送信情報の指定

メール送信情報は、パスワード情報に関連するメール宛先にメールを送信するときに KN パスワードマネージャーが使用するメール送信のための設定値です。これらの項目が正しく指定されていないと、メールを送信することができません。

SMTP サーバー名

メール送信用に使用する SMTP サーバーの名前を指定してください。

発信元メールアドレス

送信されたメールの発信元メールアドレス(From フィールド)として使用されます。

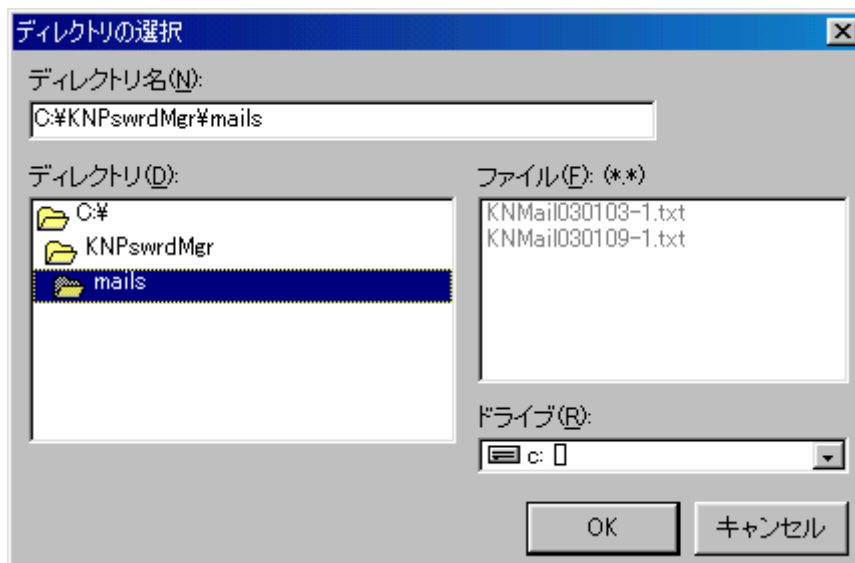
送信メール保存フォルダー

送信したメールの内容を保存するフォルダーの位置を指定します。デフォルト値は、

d:¥KNPswrdMgr¥mails (d:はドライブ名)

です。送信メール保存フォルダーの指定が正しくない場合、送信したメールの内容が保存されません。

送信メールフォルダーの指定には、「送信メールフォルダー」フィールドに値を直接書き込む方法のほかに、「参照」ボタンを押して「ディレクトリーの選択」ダイアログを表示して、ディレクトリーを選択する方法があります。



6 - 2 - 3 . マスターパスワードの指定

マスターパスワードとは

マスターパスワードは、パスワード情報を保護するためのパスワードで、パスワード情報を開くときに入力进行要求されます。マスターパスワードはパスワード情報に対して指定される情報であり、パスワード情報をファイルにエクスポートすればこの項目の値もそのファイルに記憶されます。ファイルにエクスポートされているパスワード情報をインポートして開く場合にも、この情報の入力が要求されます。

パスワード情報を最初に作成したときには、マスターパスワードは指定されていません。マスターパスワードが指定されていない場合には、パスワード入力しないでパスワード情報を開くことができます。これは、パスワード情報が保護されず、だれでも自由にその中身を見ることができるといことです。

指定されたマスターパスワードは、「設定」ウィンドウではパスワード形式(*)で表示されていて、その内容を見ることはできません。

マスターパスワードの指定方法

マスターパスワードの指定、修正、削除を行う場合には、「マスターパスワード」ページの「指定」ボタンを押して、「マスターパスワード指定」ウィンドウを表示します。

マスターパスワードが指定されていないパスワード情報に対してマスターパスワードを指定する場合には、「現在のパスワード」フィールドが無効になっているので、「新しいパスワード」フィールドに、指定したいパスワード値を入力し、「確認入力」フィールドに同じ値を入力して、「OK」ボタンを押してください。

すでに指定されているマスターパスワードを変更する場合には、「現在のパスワード」フィールドに指定されているパスワードを入力し、変更後のパスワードを「新しいパスワード」フィールドと「確認入力」フィールドに入力して、「OK」ボタンを押してください。

マスターパスワード指定

現在のパスワード

新しいパスワード

確認入力

登録するパスワードを入力してください

OK キャンセル ヘルプ(H)

マスターパスワードの削除

マスターパスワードが指定されている場合に、「現在のパスワード」フィールドに指定されているパスワードを入力し、「新しいパスワード」フィールドと「確認入力」フィールドを

未入力で空欄のまま「OK」ボタンを押すと、マスターパスワードが削除され、未指定の状態になります。

7 . パスワード情報の利用

KN パスワードマネージャーが記憶しているパスワード情報は、さまざまに利用することができます。


7 - 1 . ユーザーID およびパスワードをコピーする

ネットワークアカウントに入るとき、ソフトウェアアプリケーションを起動するとき、あるいは認証を必要とする Web ページに入るときに要求される、ユーザーID やパスワードについて、KN パスワードマネージャーでは、カードからクリップボードに貼り付け、指定の入力フィールドに貼り付けることができます。

ユーザーID のコピー

ユーザーID をクリップボードにコピーする方法は以下のとおりです。


1) メインウィンドウから

メインウィンドウのリストから、処理対象のカードを一行選択して、 ボタンを押すか、またはメニューバーで、

実行 クリップボードにコピー ユーザーID

を選択すると、ユーザーID がコピーされます。

2) パスワード情報の登録、変更または参照ウィンドウから

メインウィンドウで対象カードを選択して「パスワード情報の変更」または「パスワード情報の参照」ウィンドウを開いている場合には、そのウィンドウで ボタンを押すか、またはメニューバーで


実行 クリップボードにコピー ユーザーID

を選択すると、ユーザーID がコピーされます。

パスワードのコピー

パスワードをクリップボードにコピーする方法は以下のとおりです。


1) メインウィンドウから

メインウィンドウのリストから、処理対象のカードを一行選択して、 ボタンを押すか、またはメニューバーで、

実行 クリップボードにコピー パスワード

を選択すると、パスワードがコピーされます。

2) パスワード情報の登録、変更または参照ウィンドウから

メインウィンドウで対象カードを選択して「パスワード情報の変更」または「パスワード情報の参照」ウィンドウを開いている場合には、そのウィンドウで ボタンを押すか、またはメニューバーで

実行 クリップボードにコピー パスワード

を選択すると、パスワードがコピーされます。

コピーしたユーザーID およびパスワードの文字列は、他のプログラムの入力フィールド

に貼り付けることができます。たとえば、入力フィールドにカーソルを置き、コントロール+V キーを押すと、そのフィールドに情報が貼り付けられます。

7 - 2 . パスワードの表示・非表示の切り替え

パスワード情報の登録、変更および参照ウィンドウの「パスワード」フィールドの値は、パスワード形式の表示(*)になっていますが、以下の操作によって通常に表示に切り替えることができます。

このウィンドウのメニューバーで「実行」を選択すると、プルダウンに「パスワード表示」があります。このプルダウンメニューの項目にチェックマークがついていない場合には、ウィンドウのパスワードは非表示状態になっています。非表示状態のときに、このプルダウンを選択すると、

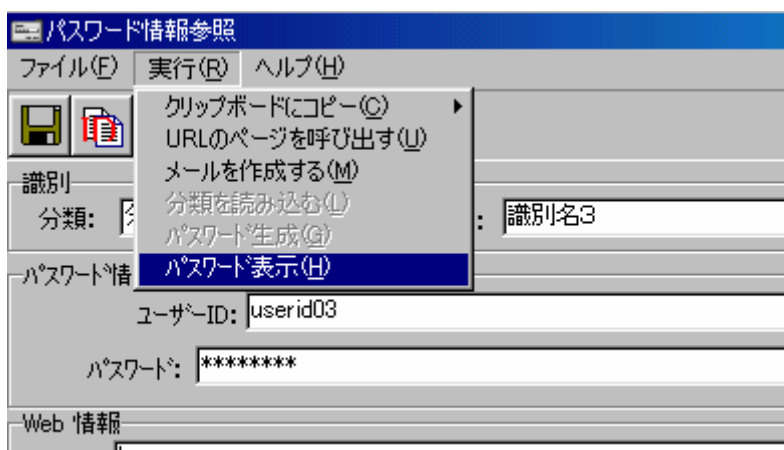
実行 パスワード表示

プルダウン項目にチェックマークが付加され、「パスワード」フィールドは表示状態になります。

「パスワード」フィールドが表示状態のときに、メニューバーで


実行 パスワード表示

を選択すると、プルダウンメニュー項目のチェックマークがはずされ、「パスワード」フィールドは非表示状態になります。



7 - 3 . ホームページを開く

パスワード情報カードに URL アドレスが指定してある場合には、簡単な操作でその Web ページを開くことができます。URL のホームページを開く方法は以下のとおりです。

メインウィンドウで、処理対象の行を選択してから、 ボタンを押すか、またはメニューバーで、

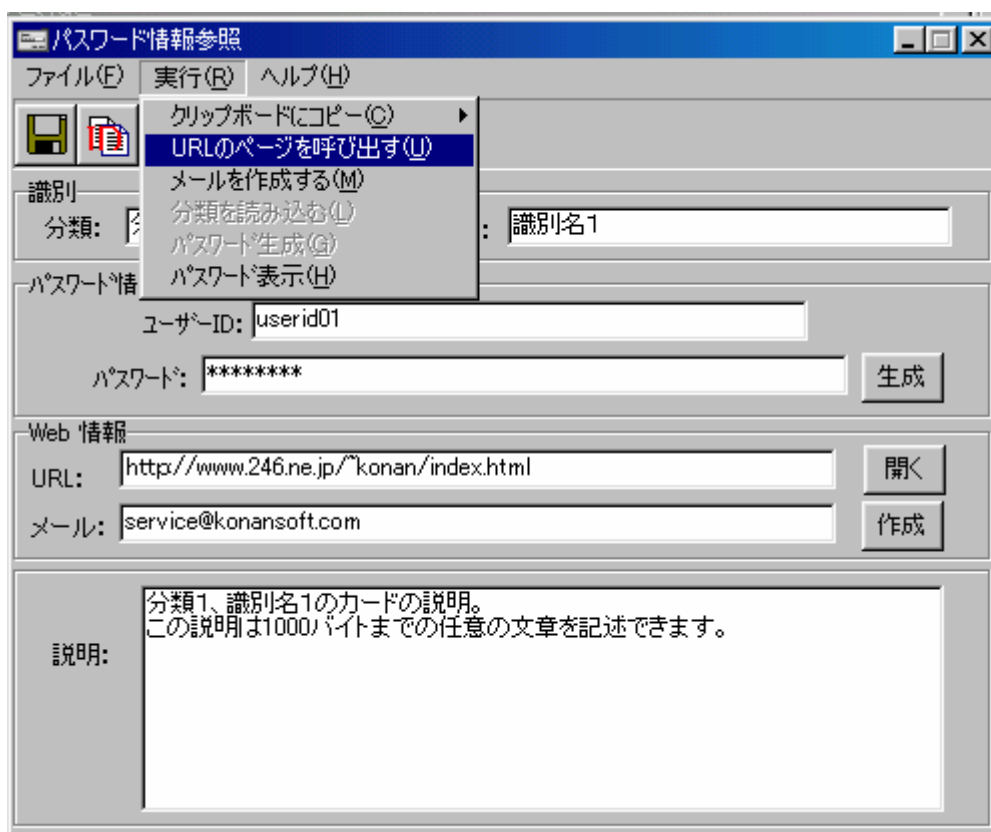
実行 ホームページを開く

を選択してください。

あるいは、パスワード情報の追加、変更または参照ウィンドウで、「開く」ボタンを押すか、またはメニューバーで、

実行 URL のページを呼び出す

を選択してください。



Web 情報ペーンに指定されている URL のホームページが、パソコンの環境で使用しているブラウザを通して開かれます。パスワード情報カードに、開いた Web ページに関するユーザーID またはパスワードが、パスワード情報として記憶されている場合には、これらの情報をコピーして、パスワードなどの入力を簡便化することができます。




7 - 4 . 電子メールを作成して送信する

カードに電子メールアドレスが指定してある場合には、そのアドレスを宛先とする電子メールを作成して、送信することができます。電子メールを送信するためには、一般設定項目のメール送信情報項目が正しく設定されている必要があります。

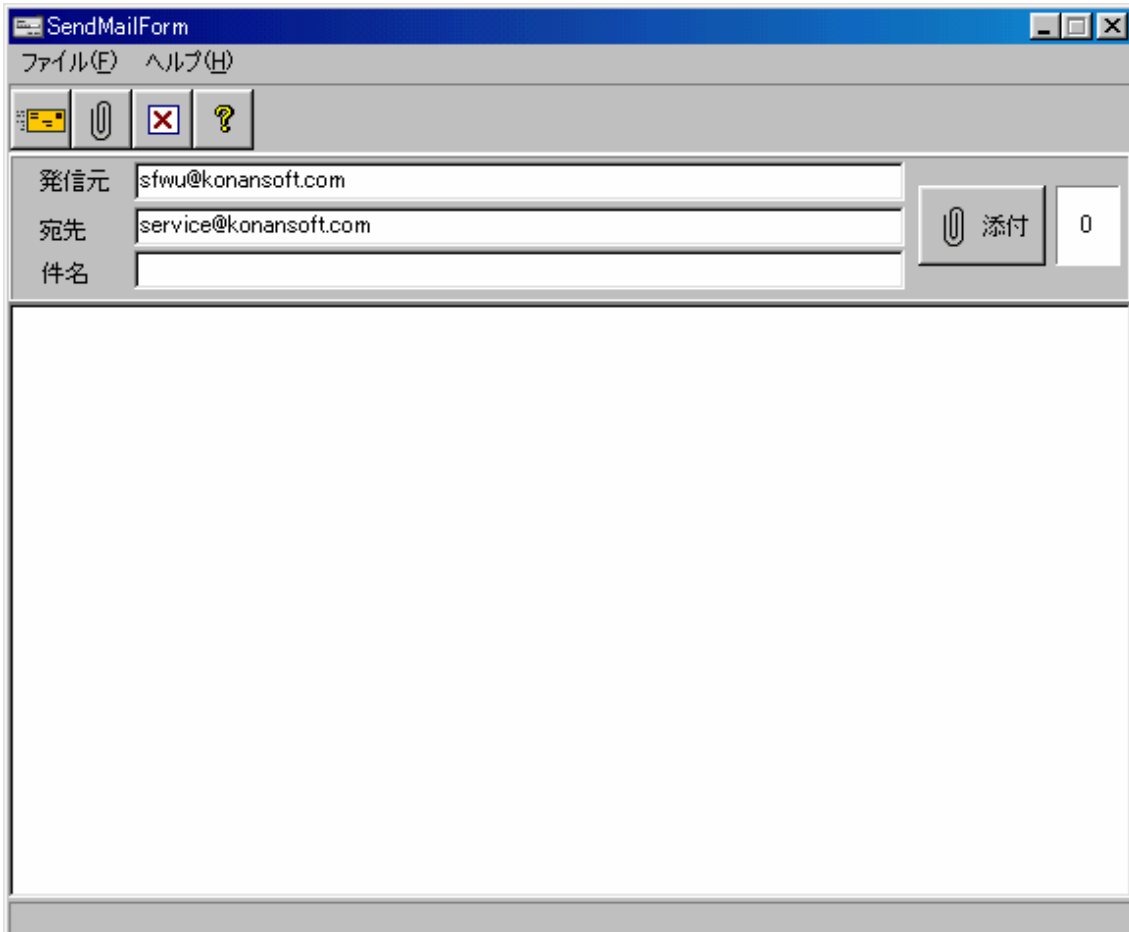
7 - 4 - 1 . メール送信ウィンドウを開く

メインウィンドウで、カードリストからメールアドレスが指定されているカードの行を選

択して、 ボタンを押すか、またはメニューバーで

実行 メールを作成する

を選択すると、メール送信ウィンドウが表示されます。



The screenshot shows a Windows-style window titled "SendMailForm". The menu bar includes "ファイル(F)" and "ヘルプ(H)". The toolbar contains icons for Send Mail, Attach, Cancel, and Help. The form fields are: "発信元" (sfwu@konansoft.com), "宛先" (service@konansoft.com), and "件名" (empty). There is an "添付" button with a paperclip icon and a counter showing "0".

あるいは、メールアドレスが指定されている「パスワード情報の登録」、「変更」、または「参照」ウィンドウで、「作成」ボタンを押すか、またはメニューバーで

実行 メールを作成する

を選択すると、メール送信ウィンドウが表示されます。

メール送信ウィンドウでメールを作成して、メールを送信することができます。

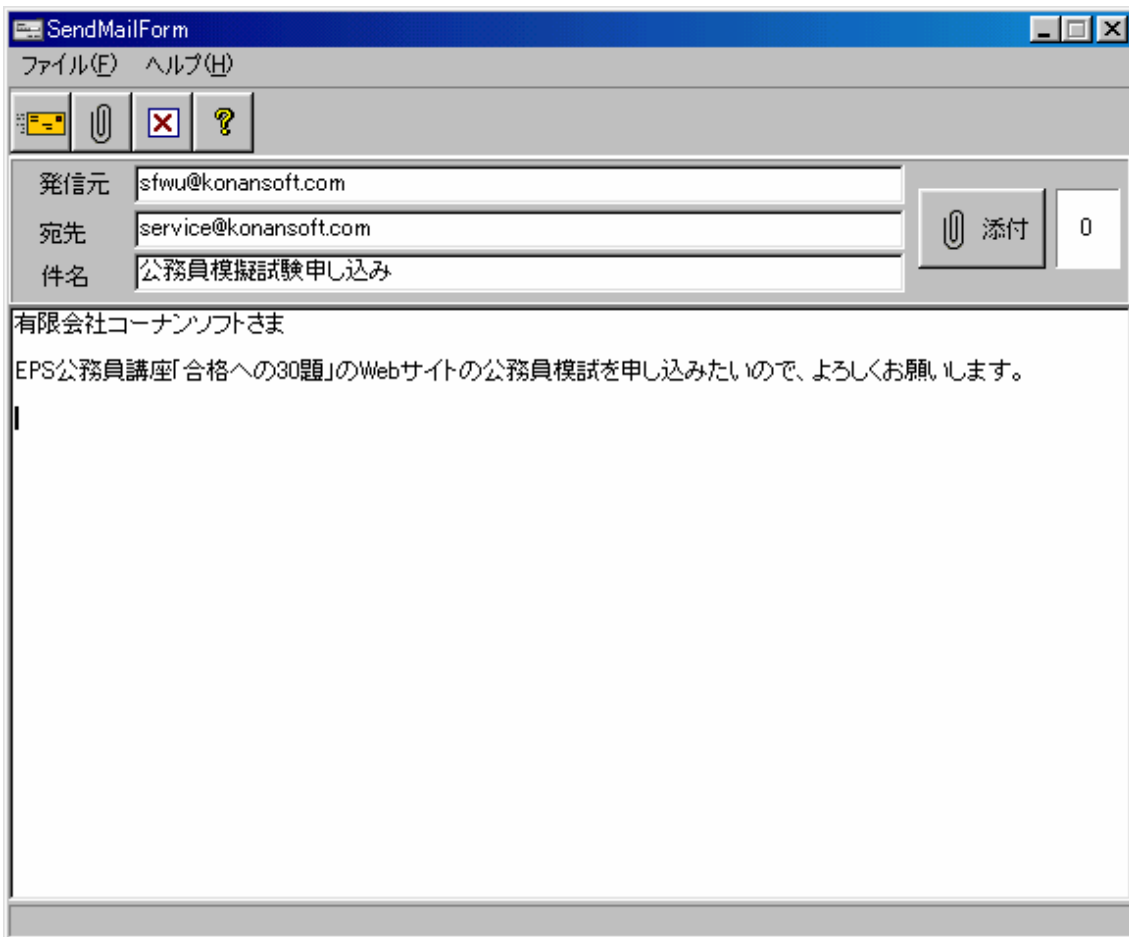
7 - 4 - 2 . 送信メールの作成

送信メールは、

- ・ 発信元
- ・ 宛先
- ・ 件名
- ・ メール本文
- ・ 添付ファイル

を指定することで作成されます。発信元は、一般設定「メール送信情報」の「発信元メールアドレス」が自動的に使用され、宛先には、カードに指定されているメールアドレスが自動的に記入されます。


件名およびメール本文を、送信メールウィンドウのそれぞれの欄に書き入れて、メールを作成します。



The screenshot shows a window titled "SendMailForm" with a menu bar containing "ファイル(F)" and "ヘルプ(H)". Below the menu is a toolbar with icons for a folder, a paperclip, a red 'X', and a question mark. The main area contains three input fields: "発信元" (From) with the value "sfwu@konansoft.com", "宛先" (To) with "service@konansoft.com", and "件名" (Subject) with "公務員模擬試験申し込み". To the right of these fields is a "添付" (Attachments) button with a paperclip icon and a counter showing "0". Below the fields is a text area containing the following text: "有限会社コーナンソフトさま" and "EPS公務員講座「合格への30題」のWebサイトの公務員模試を申し込みたいので、よろしくお願いします。".

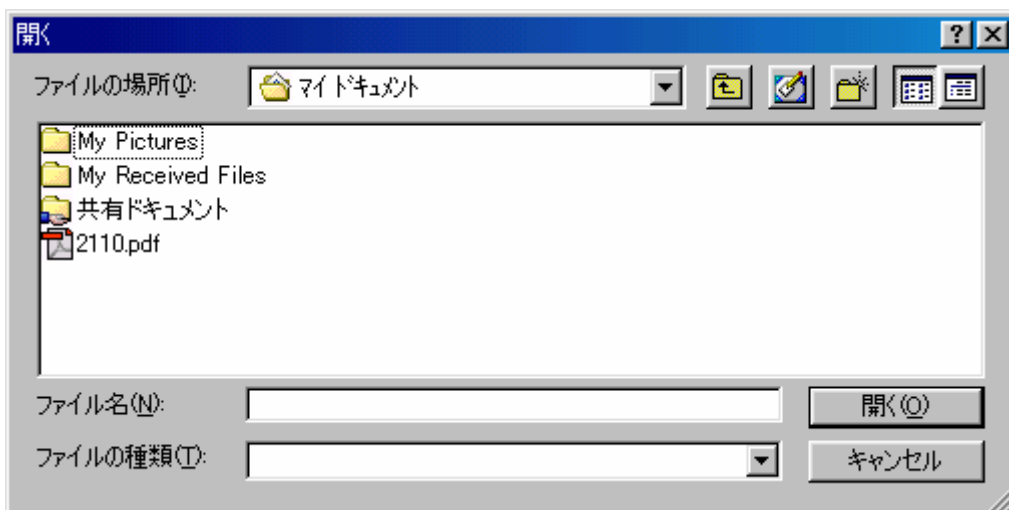
必要に応じて、ファイルを添付することができます。

7 - 4 - 3 . 添付ファイル

メールにファイルを添付する場合には、送信メールウィンドウで  ボタンを押すか、または同ウィンドウのメニューバーで

ファイル ファイル添付

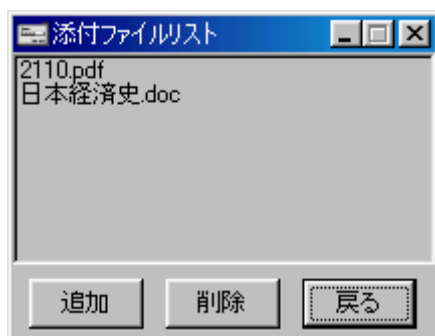
を押します。ファイルオープンダイアログが表示され、添付したいファイルを選択することができます。



作成中のメールに添付しているファイルの数は、送信メールウィンドウの「添付」ボタンの右横のフィールドに表示されます。




添付されているファイルの詳細を見る場合には、添付ボタンを押してください。



「添付ファイルリスト」ダイアログが表示されます。このダイアログで、「追加」ボタンを押すと、さらに添付ファイルを追加することができます。添付ファイルのリストからいくつか選んで、削除ボタンを押すと、その添付ファイルを取り除くことができます。

7 - 4 - 4 . メール送信と送信メールの保管


メールを作成した後、 ボタンを押すか、またはメニューバーで

ファイル 送信

を選択すると、メールが送信されます。送信されたメールの内容は、一般設定項目の「送信メール保存フォルダー」で指定しているフォルダー内にテキスト形式で保存されます。この項目の指定に誤りがあって、たとえば、架空のディレクトリーやアクセスできないディレクトリーが指定されている場合には、メールを保存することができません。

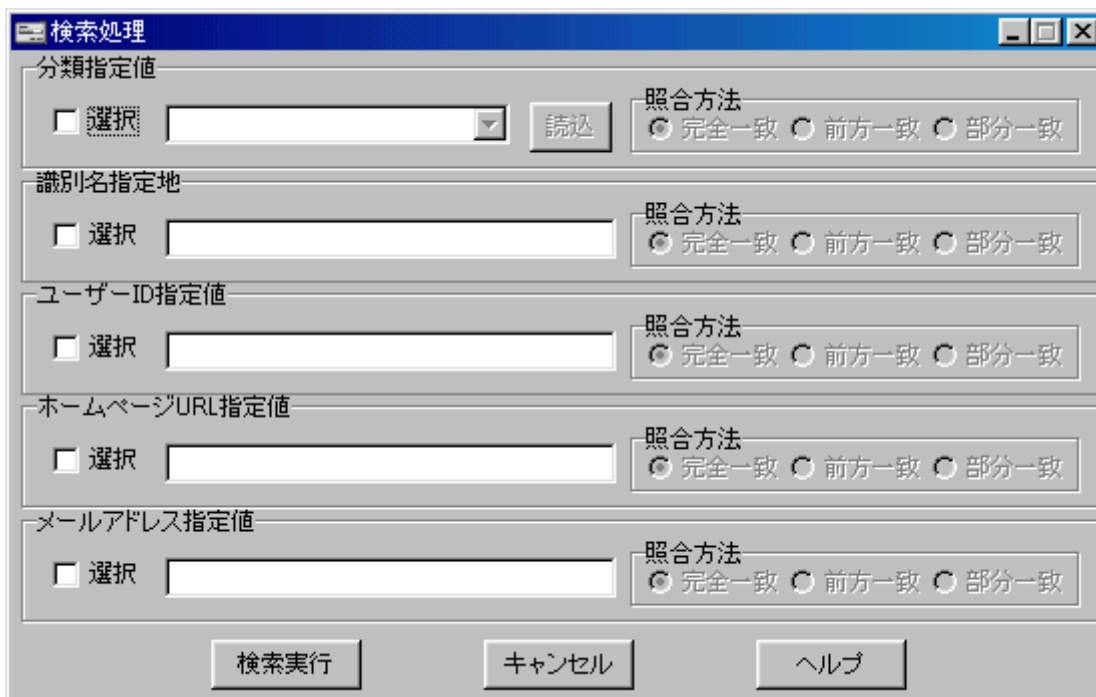
保存されるメール情報には、添付ファイルの情報は含まれません。

7 - 5 . パスワード情報カードの検索

メインウィンドウで、 ボタンを押すか、またはメニューバーで

編集 検索

を選択すると、検索処理ウィンドウが表示されます。このウィンドウで検索条件を指定して、条件にあったカードを見つけることができます。



検索処理

分類指定値
 選択 読込 照合方法 完全一致 前方一致 部分一致

識別名指定地
 選択 照合方法 完全一致 前方一致 部分一致

ユーザーID指定値
 選択 照合方法 完全一致 前方一致 部分一致

ホームページURL指定値
 選択 照合方法 完全一致 前方一致 部分一致

メールアドレス指定値
 選択 照合方法 完全一致 前方一致 部分一致

検索実行 キャンセル ヘルプ

検索条件、カードの項目の値に対する照合の値と照合方法として指定します。カードの項目として、以下の項目の

- ・ 分類
- ・ 識別名
- ・ ユーザーID
- ・ ホームページ URL
- ・ メールアドレス

一部または全部を選択します。選択した項目値について、照合方法を選択します。照合方法は、以下のいずれかです。分類については、既存の分類のリストをコンボボックスに読み込むことができます。

- ・ 完全一致

指定された照合用の値とカードの項目の値が完全に一致している場合に検索条件を満足しているとし、それ以外の場合には満足していません。

- ・ 前方一致

指定された照合用の値が実際のカードの項目の値の先頭からの部分文字列に一致

している場合に検索条件を満足しているとし、それ以外の場合には満足していないとします。

- ・ **部分一致**

指定された照合用の値の文字列が実際のカードの項目の値の文字列のどこかに含まれている場合に検索条件を満足しているとし、それ以外の場合には満足していないとします。


検索条件を指定して「検索実行」ボタンを押すと、メインウィンドウに戻り、メインウィンドウのパスワード情報のリストが検索条件に従って再表示されます。検索条件は保存されず、リストが再表示されるときには、表示条件設定として指定されている条件に従って、リストが作成され表示されます。

8 . パスワード情報のエクスポートおよびインポート

KN パスワードマネージャーでは、パスワード情報をファイルにエクスポートして、サイドインポートすることができます。エクスポートされたファイルを保存しておいたり、転送したり、別の媒体に移して輸送することができます。

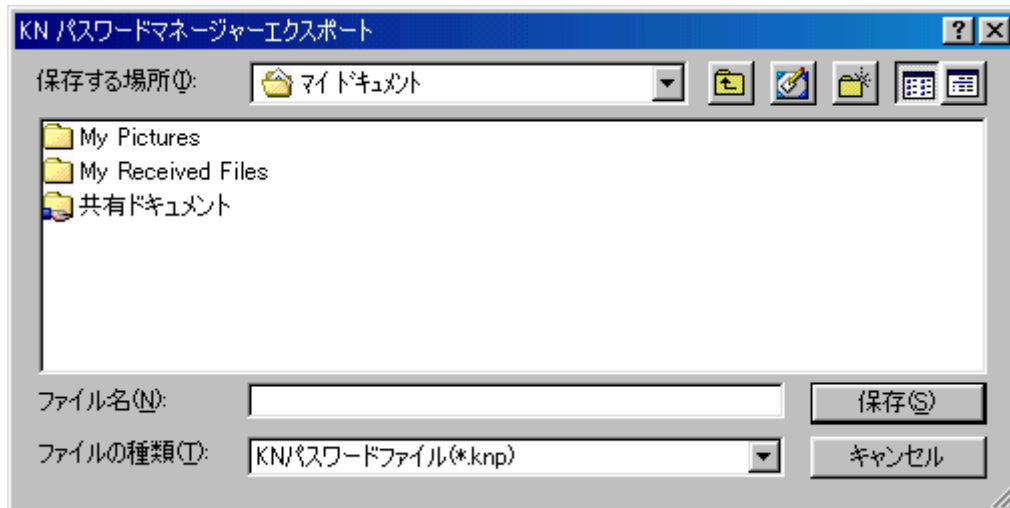
エクスポートされたパスワード情報は、マスターパスワードで保護されます。

8 - 1 . パスワード情報のエクスポート

メインウィンドウで、 ボタンを押すか、またはメニューバーで


ファイル エクスポート

を選択すると、ファイル保管ダイアログが表示されます。



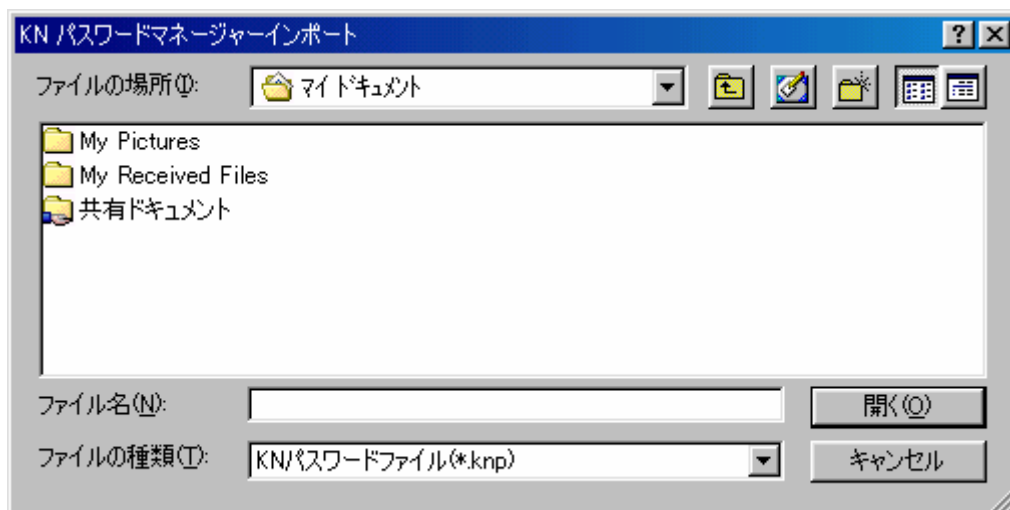
このダイアログで、エクスポート先のファイル名を指定して、「保存」ボタンを押すと、指定された名前でパスワード情報がファイルにエクスポートされます。

8 - 2 . パスワード情報のインポート

メインウィンドウで、 ボタンを押すか、またはメニューバーで

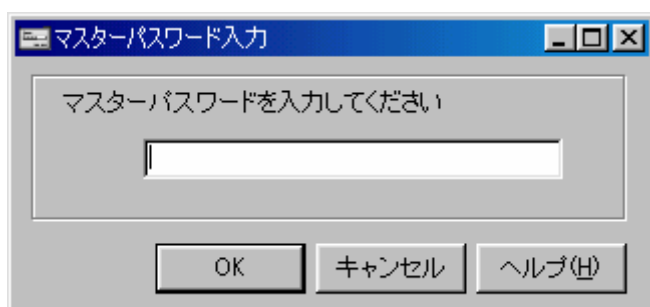
ファイル インポート

を選択すると、ファイルオープンダイアログが表示されます。



このダイアログで、インポート元の正しいエクスポート形式のファイルを指定して、「開く」ボタンを押すと、指定されたファイルからパスワード情報がシステムに取り込まれます。

パスワード情報にマスターパスワードが指定されている場合には、パスワードの入力が要求されます。



このとき、マスターパスワードを正しく入力しないと、パスワード情報を利用することはできません。

付録 1 . 使用条件、注文方法

KN パスワードマネージャーはシェアウェア製品であり、評価目的以外にこれを使用する場合には代金の支払いが必要です。使用条件の詳細については、ライセンス情報を参照してください。

KN パスワードマネージャーの登録のご注文については、以下のホームページなどを参照してください。

<http://home.a00.itscom.net/konansft/eps/base/eps10reg.htm>

KN パスワードマネージャー2.0 操作マニュアル

発行 有限会社コーナンソフト

東京都墨田区押上 1-19-2

FAX: 03-3616-8224

Email service@konansoft.com

発行年月日:2004 年 3 月 25 日